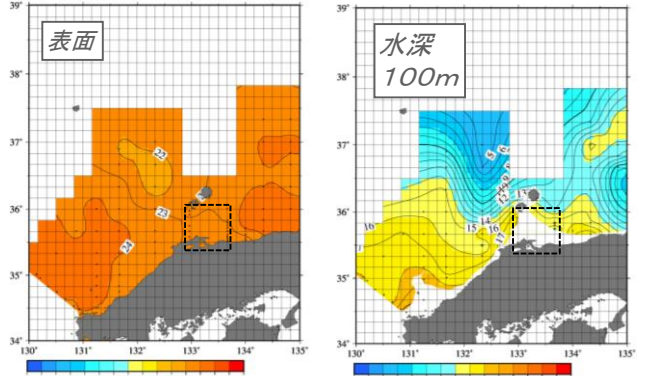
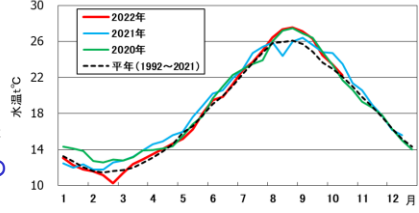




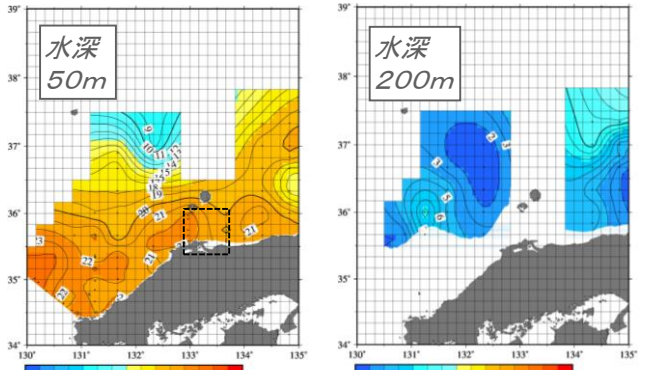
鳥取沿岸の水温

鳥取県栽培漁業センター 沈砂槽
(電話:0858-34-3321)

10月中旬 22.2℃
平年より 0.2℃高め



平均水温は22.9℃(22~23℃)を示しています。
【前年差:-1.65℃、平年(直近30年)差:-1.15℃】



平均水温は21.2℃(19~22℃)を示しています。
【前年差:+1.25℃、平年(直近30年)差:-0.02℃】

水産試験場

境港総合技術高校の生徒さんに授業を行いました。



水産試験場では、毎年、境港総合技術高校の生徒さんと様々な交流を行っております。
今年10月11日には、「地元水産業を学ぶ」ため、食品ビジネス科1年生の生徒さん27名が、当場を訪れました。
当日は、2グループの交代制で、1グループは、境港の水産業(水揚げ量、金額、主な漁法等)と水産試験場の業務について座学で学びました。我々が、何のために調査研究を行っているのか、SDGs(持続可能な開発目標)が不可欠となっている今、水産資源の管理の大切さを中心に紹介し、学んでいただきました。

境港の水産業と水産試験場の業務をスライドで紹介

もう1グループは、鱧を使った年齢査定について、学習していただきました。境港で水揚げされたマダイを用い、鱧を採集し、プレパラートを作成し、顕微鏡で年輪(鱧紋)を観察してもらい、年齢を推定してもらったととも、各年輪の長さを基に、この魚の1~5歳の大きさを推定してもらいました。年輪を見ること(鱧が1枚ずつしかなく、高齢魚で難しかった)、ちょっとややこしい比の計算と、生徒の皆様には頑張っていたいただきました。
我々が日々行っている業務が少しでも伝わり、水産に対する理解や関心が深まればと願っています。



マダイの鱧採取



顕微鏡で鱧紋観察

令和4年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

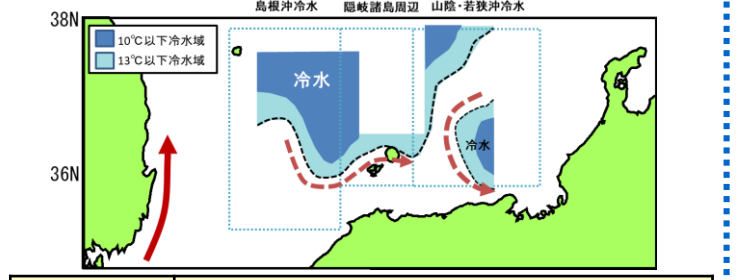
潮に夢を

TEL:0859-44-7171(代) FAX 0859-42-6530

共和水産株式会社

代表取締役 前橋 知之

10月上旬の水塊配置と対馬暖流



鳥根沖冷水域	N35° 50' 以北に13℃以下の冷水域が認められます。
隠岐諸島周辺の冷水	北方N36° 以北に13℃以下の冷水域が認められます。
山陰・若狭沖冷水域	兵庫沖N35° 40' 以北に13℃以下の冷水域が認められます。
対馬暖流の流路	主流は朝鮮半島東岸に沿って北方に向かい、一部が鳥根沖冷水・隠岐諸島周辺冷水域に沿って東に向かい流れます。兵庫県の冷水域周辺では反時計回りの流れが認められます。

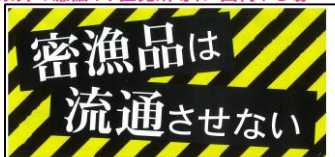
*県内の漁獲情報については水産試験場ホームページ(鳥取県水産試験場で検索してください)に詳しく掲載しています。是非ご利用ください。

水産振興課・漁業調整課

アワビとナマコの新たな取引制度が始まります。

令和4年12月1日より水産流通適正化制度(正式名称:特定水産動植物等の国内流通の適正化等に関する法律)が始まります。この制度は、特定第一種水産動植物(アワビ、ナマコ)の密漁対策として新たに始まる制度で、採捕事業者、取扱事業者ともに届出や漁獲番号の伝達・保存が必要となります。

漁業者の方は、採捕事業者に該当しますが、所属漁協を通して出荷する場合には、漁業者個人での届出、漁獲番号の伝達、保存が必要となります。届出には、メールアドレス、パソコンまたはスマートフォン、プリンター、印鑑証明書、携帯電話(スマートフォン可)が必要となります。



制度についての詳しい説明、届出方法については、水産庁HPに掲載されていますので、ご確認ください。

制度について
<https://www.jfa.maff.go.jp/j/kakou/tekiseika.html>

届出方法について
https://www.jfa.maff.go.jp/j/kakou/tekiseika_shinsei.html



栽培漁業センター

千代川においてアユの産卵場造成が実施されました！

10月12日~13日にかけて千代川(源太橋下流)において、アユの産卵場造成とカワウ防除テグス設置作業が実施されました。これはアユの産卵に適した河床環境を創出し、アユの産卵量を増やすための取り組みで、千代川漁協が国土交通省鳥取河川国道事務所やボランティア等の協力を受けて実施したものです。造成作業後に河床を観察したところ、礫が浮石状態になっており、好適な産卵環境が創出されました。また、周辺にアユの群れが見られており、産卵場造成がこれらの産卵に寄与することが期待されます。



造成前(砂が多い。礫が埋没)



造成後(砂が減少。浮石状態)

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330